

# 麻生医療福祉&保育専門学校福岡校

## 教育目標（育成人材像）

### 【社会福祉科】

社会福祉領域および子ども家庭福祉分野を中心とした保育領域に、学修の基盤をおき倫理観を備え、支援が必要な人々や協働する他職種から信頼されるソーシャルワーカーを育成する。

### 【子ども未来学科】

人格形成の上で重要な乳幼児期に関わる保育者の役割を認識し、保育のスペシャリストとして、子どもたちの成長に寄り添い、多様化する保育ニーズに対応できる実践力・柔軟性を持ち、誰からも愛され信頼される人間性豊かな保育者を育成する。

### 【子ども保育科】

人格形成の上で重要な乳幼児期に関わる保育者の役割を認識し、子どもたちの成長に真摯に寄り添い、常に向上心を持って成長し続けられる保育者を育成する。

### 【医療秘書・事務科】

診療報酬請求事務を含む医療事務に必要な専門科目を中心に学び、幅広い知識と豊かな人間性が必要とされる医療事務員を養成する。また、患者に対する適切な接遇マナーや迅速なコンピュータオペレーションなど病院や診療所に必要な基本的要素をすべて取り入れた総合カリキュラムで、より質の高い社会性を持った人材を育成する。

### 【AI&診療情報管理士科】

本学科では、急速に進展する医療 DX（※注 1）の時代に対応し、診療情報管理士および医療情報技師として医療分野で活躍できる人材を育成する。診療情報管理士認定試験および医療情報技師能力検定試験に合格できる水準の専門知識を習得させるとともに、業務プロセスを可視化して課題を発見し、さらにそのプロセスを分解して AI 適用可能な部分を明確化し、AI の出力結果を専門知識に基づいて正確に評価・判断する力を養う。また、患者や家族の状況に寄り添い、適切な配慮や接遇マナーを備えた、医療人としての高い品格を兼ね備えた人材を輩出する。

※注 1：医療 DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、医療分野においてデジタル技術（情報システムやデータベースの活用、IT・ICT 技術）、および AI を活用して業務プロセスを効率化し、医療サービスの質を向上させるとともに、医療データを適切に分析・活用することで具体的な課題解決を目指す取り組みを指す。

### **【診療情報管理士専攻科】**

医療秘書、医療事務に必要な知識・技術に加え、診療情報管理士の知識を備えた、即戦力のジェネラリストとして活躍するために必要な医療と IT を総合的に学び、即戦力となる人材を育成する。

### **【福祉心理学科】**

精神保健福祉及び社会福祉領域に関する学問を基盤とし、対人援助に関する知識・実践力を活かし、様々な立場の人の包括的な支援を行い、地域共生社会及び社会正義の実現を目指すソーシャルワーカーを育成する。

### **【介護福祉科】**

地域共生社会に寄与する人材となるべく、多職種連携教育（IPE）・ICT・介護ロボット等最先端の情報を積極的に取り入れ、介護福祉のスペシャリストとして介護業界の中核を担う人材となる。

### **【国際介護福祉科】**

日本語及び日本の文化や福祉観を学び、人種・国籍を超えた倫理観を備え、日本国内で活躍することができる人材を目指す。